

第 64 回全日本総合男子ソフトボール選手権中国予選

会期：2018/7/14 9:26～

会場：新見市ピオーネ球場

▼第 1 試合

Rash 朝日	0 0 0 0 0	0
環太平洋大学	1 0 0 3 3 ×	7

R：奥山 — 山下

環：萩原(4 回 2/3)・先村(0 回 1/3) — 山内

本塁打：奥村、須藤(以上環)

二塁打：櫛浦(R) 大森(環)

戦評

各県予選を勝ち抜いた代表 9 チームによる中国予選が新見市で開幕。

酷暑の中、1 回戦第 1 試合 Rash 広島と対戦。

1 回裏、1 番奥村が 2-0 からの 3 球目を振り抜きライト戦を破り俊足を飛ばしてランニングホームランで先制。その後、3 回まで相手奥山投手の緩急をつけた投球に翻弄されていたが、4 回裏この回先頭の 3 番山内がレフト前、1 死後桑村の打球が失策を誘いそこから 6 番黒岩、7 番大森、8 番小原の 3 連打で 3 点を追加し 4-0 とリードを広げた。5 回には 2 番吉永がレフト前ヒット、1 死後 4 番須藤が 0-1 から高々とレフトスタンドへツーランホームランを叩き込み 6-0。2 死となったが、6 番黒岩がセンター前ヒットで出塁し暴投により 2 塁へ進み、ここで大当たりの 7 番大森がライト線のツーベースで黒岩がホームを踏み 7-0 のワールドゲームで 1 回戦を突破した。守っては、先発の萩原が 2 安打 10 奪三振の力投で先村にスイッチし相手の反撃を 0 で抑え零封した。